常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電（代表）2104番
2105番

建築資材のデパート
野内（ヤナイ）商会
平市四丁目
電話代四〇一

天気予報
（今晩）北よりの風だいたい晴れ（明日）北ないし北東の風、晴れたり曇つたり（明後日）北よりの風晴れたり曇つたり所により一時俄雨（海上）今晩、明日とも風波うねり高い明後日風波おさまる。

"脱党"でゆれる革新勢力

総評系と全労系が完全分裂

武藤、田畑は西尾に動く
残留組は大河原に松井

社会党の再開大会は十六日から西尾派欠席のまま東京都大田区民会館で開かれている。西尾派の再建同志会も十六日から九段の全国都市会館で総会を開いて今後の対策について話合つているが、十八日ごろ新党結成の旗上げする公算が強くなつた。本県ではすでに武藤だい議士が西尾新党結成に活発な動きをみせているなど本県は東京、神奈川、大阪と並んで"新党旋風"が吹きまくりそうな形勢で、全労組織を中心とする常炭鉱、総同盟、全せん同盟、海員組合などの西尾新党支持単産は組織をあげて総評色の濃い県労協から脱退、新組織結成のハラを決めており、西尾派の脱党が決まり次第、地方会議を結成することになつており、社会党勢力は完ぜんに二分される危機に直面している。

石城、三万が脱退！
危機せまる地区労組織

社会党大会は八百板正（左派）と平田ヒデ（右派）の両だい議士が出席したが、大会議員団に選出された田畑金光参院議員はついに姿を見せず、十六日からの西尾派を中心とする再建同志会の総会に武藤だい議士とともに出席している。武藤だい議士は再建同士会を中心につくられた社会主義懇談会の東北地区常任委員であり、西尾派と河上派合同会議でもオール右派連合の東北のだい表幹事として西尾氏と行動をともにすることがはつきりしており「東北の場合は明らかに新党のほうが優勢だ」と豪語している。武藤氏の話では田中利勝（一区）小松信太郎（一区）鈴木義男（二区）をはじめ県会議員の大半は新党に参加するだろうといつている。とくに、全労系の多い石城地方では常磐炭砿労組を主軸とする常炭鉱は上部機関の全労中央委の決議によつて西尾新党支持の最大組織となつているほか東北電労平分会、海員組合小名浜支部、四倉漁船組合など約三万の組織が真先に新党にはせ参ずることになろう。

しかし、西尾派の処分が当初予想された「一年間役員停止」から「けん責」と処分が軽くなり河上派の浅沼書記長、河野国会対策委員長が統一派に残り、新党は思つたより振わぬ状態になつたことから本県でもまだ去就を決めかねているのもある。小松氏はそれだが、これとは別に田畑氏は党の県連会長の肩書きをもつているためかまだはつきりした態度は決めておらないようだ。

常炭鉱の佐藤事務局長も「正しい社会党の姿は新党にあるので脱退することが一番望ましい」と強硬だが、中央の態度が決まれば、さらに一度新党結成への再検討をして発足するだろうといつている。

一方、社会党統一派の中心は左派の八百板正（二区）と野口忠夫（二区）の両だい議士と大河原一次参院議員、それに武藤氏と選挙区のトラブルから最近河上派から鈴木主流派に移つたといわれる松井松吉元だい議士（三区）などで、これに続いて県会議員の本間正男氏は出身の古河好間炭鉱労の関係から左派系に属し、また磐炭労をはじめ地区労組織が孤塁を守るといつた格好である。

地方組織が二分された場合、最も痛手を受けるのは選挙戦にあるようだ。三区の衆院選では現在のところ武藤氏唯一人であるが、これは左右統一による戦術の効果が相当いしたとみるむきもあるだけに、今後は乱立は必至とみられ苦戦はまぬかれぬところ。参院では左派の大河原氏に右派の田畑金光氏だが、両氏は改選期が違うため直接の影響はみられないとしても左右両派からの対立候補の出る場合、これも相当苦戦することになる。

武藤代議士「西尾派の再建同志会が統一のために話合つているが、あくまで統一できないとなれば分裂し、新党結成になろう。しかし、いまは何ともいわれない」

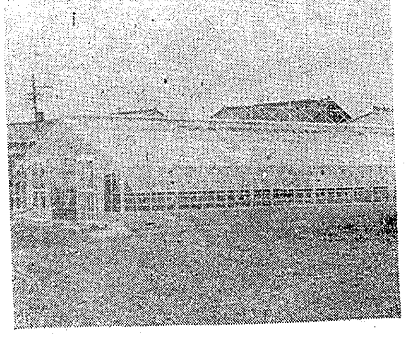
佐藤常炭鉱事務局長「全炭鉱中央委員会では社会党支持を中断するということで、あくまで党に残つて完ぜん野党の線で党を本来の姿にもどすためのものであつたが、事態がこうなれば脱退、新党結成になるだろうが、このことは再検討して態度を決める。もちろん武藤だい議士の去就も出身地の常磐労組と行動を共にするため、これもあと一度検討しなければならないだろうし、われわれは常炭鉱が母体となつて推していた松井氏は組織から切らねばならない」

"不便な普通列車"
双葉町村長会 時刻改正など陳情

双葉郡内町村長協議会では、一級国道六号線の改良工事促進と常磐線の列車時刻の改正について関係官庁に陳情した。国道六号線は平市までは完成、さらに今年度から平市以北の改良工事が進められているが、双葉郡内の路線も早期着工、完成するようにしてくれというものである。また列車時刻改正については、常磐線は今秋の時刻改正後、特急や急行列車に重点を置いた形であるため普通列車が以前より不便になつたものであり、通勤者の足を奪う結果となつた。このため次期改正時に考慮に入れるようにしてくれというもの。

ガラス張りの温室
原種農場にお目見得

県園芸原種農場では、さる八月中旬から総工費約百万円を投じて温室を建築中だつたが、このほど総ガラス張りの立派な温室が完成した。これは一一五・五平方メートルでなかには十六・五平方メートルのボイラー装置の準備室がもうけてあり、棟五・四米、中心部のたかさ三米、軒下一・二米で、窓の開閉はすべて手動機に総ガラス張り鉄骨といつた頑丈なものである。同場では、暮れと正月をあてこみさつそくキウリの栽培をはじめているが、収穫が終れば一月中旬からチユーリツプ、四月からはメロンなどの栽培をはじめ栽培技術と経営について研究する計画である。


原種園芸農場の完成した温室

勿来の轢死体は平の岩淵さん

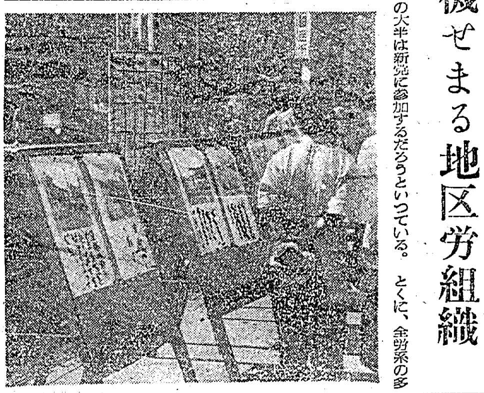
十三日朝六時ごろ、勿来市錦町綾の内地内の常磐線上り線路にあつた轢死体の身もとは、十三日平市大字山崎字谷田川五八、岩淵キンさんの届け出で孫のとし子さん(一七)であることが判明した。原因などについてはわかつていないが、近日身もと引受けに来勿することになつている。

少年尻切り魔捕う
映画館内で女性専門に

内郷署は十六日、内郷市綴町秋山二四、無職少年K(一九)を尻切り魔の疑いで任意取調べた。調べによると少年は十六日午後一時ごろ、同市綴町映画館綴映劇内で同市綴町桜下、女中B子さん(二〇)の腰まき、着物などをあんぜんカミソリで切り、B子さんに注意されて逃げたところを内郷署員に捕まつたもの。なお少年はこのほか昨年十一月ごろにも映画館内で若い女性の着物を切つており、いま流行の尻切り魔でないかとみられる。

生産を三倍に
品川白煉の広野工場

広野町品川白煉瓦鉱山では最近の工業界好況の波にのつて、取引も活気をおびているが、従来の月産六百トンから二千トンにはね上り工場の煙突からは黒煙の絶え間もなくなつたと、町民もわがことのように喜んでいる。



造花でドル稼ぎ
日本水素の主婦之会

磐城市弁判水聚住宅主婦の会（世話人木村伝氏）は昨年から生活資金造成のためアメリカ向け造花をつくつてきたが、注文が意外におおく輸出用におわれ、うれしい悲鳴をあげている。

内職は昨年の日本水素小名浜工場の企業合理化により生活保護対策委員を主婦会で組織、原料は茨城県の勝田市から仕入れ、プレスにかけてつくるもので種類はヤツデドラゴン、チヤツプなどで主に外人のアクセサリーとして輸出されている。一本九十銭の利益があり、多い人は一日二百本もつくるとあつて一カ月平均は一万本になるという。生活資金にはじまつた造花ではあるが増える注文に住宅街は明るさをとりもどしている。

木村さんの話「昨年から夫たちをたすけようとグループをつくつてはじめたが、よく売れるようになつてたすかります。これからも内職をつづけていきたいと思つております。」

人目引く事故現場
駅前で写真展示会

きのう十六日から交通安ぜん旬間に入つた。平署ではこの期間中市民に交通事故防止を徹底させるため六日からえき前派出所まえに事故防止の展示会を行ない。啓蒙に大童である。同署の統計によると事故原因の最もおおいのは徐行違反、酔つぱらいうん転、無免許うん転の順となつているため、展示会はこれらの事故現場の悲惨なありさまを通行人にみせ、事故の恐しさを訴えているもので、道ゆく人いちの目をひいている。

【写真はえき前の事故現場の写真展示会】

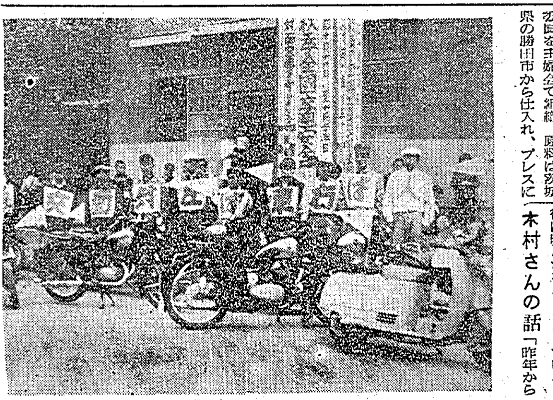
四倉小で全生徒の写生会

四倉小学校は二十一日午前十時から全児童一千二百人の校外写生会を行う。これは児童たちの自然や人工物を創造的に表現する力を養うことと、美に対する感覚を鋭敏にするためのもので、二十三日には学級毎に全作品をろう下に展示する。

養鯉と観光地に
大久 恵まれた資源生かす

双葉郡大久村では県から移管された溜池で養魚を行うとともに付近の自然美を利用して観光施設で一石二鳥の効果をはかるための事業を計画中である。

同溜池は水質と飼育上から養鯉事業が一番有利とみて、このほど鯉の稚魚を放流した。水野谷村長の構想によると池は約九百平方メートルの池をふんだんに利用、三年後には一般にも開放して養鯉事業を発展させる。また同池の近くにある村有林の一部を禁猟区に設定してキジを養殖、将来はハンターを招いてキジ狩りや自然を利用してハイキングコースをつくり、観光客の誘致を行うことになつた。



守ろう交通道徳
四倉で啓発パレード

秋季ぜん国交通安ぜんうん動が、きのう十六日から二十五日まで実施されるが、四倉警部補派出所と四倉交通安ぜん協会（会長長谷川嘉平氏）同うん転者会（会長新妻金一郎氏）は十六日午後一時から同派出所前に平署宣伝車、四倉中校の音楽隊（ブラスバンド）消防自動車、四倉、大野、大浦などのうん転車会員のバイク、小型四輪車、同三輪車など二十数台が参加して"車は左側、人は右側の交通を守りましよう"とパレード、安ぜん交通を町民に呼びかけた。

また、期間中の主な行事は◇十八日に自転車の左右折の手信号の指導、左側一列進行の指導、正しい横断の指導◇十九日小、中校児童、生徒の登下校の交通指導、一斉街頭しや両検査◇二十日対面交通の指導、幼児の路上遊びの禁止の指導◇二十二日踏切り一旦停止の指導と取締り◇二十三日路上における児童の自転しや練習の禁止の指導、自転しやの放置の指導などをおこなう。

【写真は出発するバイクうん転手ら＝四倉消防署前で】

24時間の全山スト
人員整理反対の古河好間炭労

炭労古河好間炭鉱労組（菅野信一組合長、組合員千七百人）は、二十日午前六時の一番方から人員整理とあん保条約改定阻止総評第七次指令の統一行動の二十四時間ぜん山ストに入る。またぜん電通平分会（志賀利昭分会長）も時間外職場大会を予定している。

ラジオ テレビ
三幸電気部
平市三丁目 電4931

大型になった交通事故
内郷、五人が生命失う

内郷署交通係でまとめた今年一月から九月末までの交通事故発生件数は六十五件で、昨年より二件増加している。事故の最も多かつた月は一月の十一件、四月の十件、三月の十二件で、花見どきが一番多い。死者は五人で昨年より三人多い、重軽傷六十五人で昨年は五十三人であつた。物的損害額は百九十八万九千七百円と四割も増えている。

事故原因は徐行違反十二、速度違反十一、追越不適当七、無免許、連続進行、踏切り不注意、居眠りめいてい、乗降未済発車いずれも二、そのほか十九となつている。事故の種別は自動車と歩行者二十、自動車と単車十二、自動車と自転車八、自動車同志七、単車と自転車六、単車と歩行者五、自動車別では小型貨物十五、普通貨物十五、小型タクシー十二、原動機付十一、自動三輪九、バス二、自動二輪一である。

雑音の苦情調査

ラジオ、テレビ雑音一掃月間は去る一日から開かれているが、石城地区電波障害対策協議会では二十まで一般家庭から雑音の苦情を受付けるほか実情調査を次の日程で行う。障害家庭はラジオ店、放送局などに申込めばよいが、雑音は蛍光燈ネオン、小型モーター、電気ドリルなどが原因となつている。実情調査日程は次のとおり。

◇二十日勿来地区◇二十一日、二十一日磐城地区◇二十三日常地区◇二十六日四倉地区◇二十七日、二十八日平地区◇二十九三十日そのほかの地区。

求人案内
10月13日現在

▽男子◆建築技術見習三（平市）一八―三〇経二年以上通日四〇〇以上◆集金人二（平市）二〇―四〇通個定一〇、〇〇〇◆水産加工夫多数（磐城市）一八―四〇住月六、〇〇〇以上◆活版印刷工三（平市）二〇―三〇経二年以上通月七〇〇〇以上◆製缶工多数（平、磐城、四倉町）二〇―五〇通日三〇〇―五〇〇◆旋盤工四（平、磐城、四倉町）二〇―四〇経三年以上月一二、〇〇〇―一四、〇〇〇◆電気酸素熔接工四（平、磐城）一八―三五経二年以上日三五〇―六〇〇◆採炭夫、支柱夫多数（内郷、勿来、常磐、小川町）一八―五〇経一年以上通日五五〇以上◆採炭夫多数（〃）一八―四五通日四五〇以上◆トラック運転手三（平、磐城）二〇―三〇経一年以上通日四〇〇◆三輪車運転手三（〃）一八―二五経一年以上通日三〇〇◆ラジオ修理工一（常磐）二〇以上通日七、〇〇〇◆機械技術見習六（平）一八―三〇通月六、〇〇〇―一二、〇〇〇◆機械工見習多数（〃）一八―三〇通日二〇〇以上◆土工多数（東京、岐阜、埼玉）一八―五〇住日四〇〇以上◆伸線工多数（東京都江戸川区）一八―二五住日三〇〇―四〇〇◆トラック助手多数（愛知、東京都）一八―二五住月七、五〇〇―一三、〇〇〇◆トラック助手一〇（愛知県西尾市）一八―二五月九、一〇〇―九、六二〇◆土工多数（埼玉県秩父郡）一八―五〇日四〇〇―四五〇

地団駄ふみたいこのまだるさ

勝越の衣料品は知る人ぞ知る、といったところで、まだそほれど拡まってはいません。一度お使い下さればすぐわかって頂けますのに

◎スカーフ　七〇円―四五〇円
◎スーツ二八〇〇円―六〇〇〇円
◎フォームラバー九九〇〇円
◎ボンネル合シャツ　四五〇円

日曜サービス
一階（食料品）タラ切身、リンゴ
二階（衣料品）
三階（衣料品）引きつづき大特売中
四階（食堂）二十日までお休み

藤越
平市銀座　電話３１４１

お買いになならなくても
お気軽にヒヤカシにお出掛け下さい

洗練された今秋冬のモード、これなら絶体貴女の個性美が生かされることと思います

セーターとカーデイガン　¥980より
スカートとスラツクス　¥680より
純毛　ツーピース　¥3,800より
〃　セパレーツ　¥3,500より
〃　オーバー　¥6,500より

其の他ダスターコート、チユニツクコート、下着類各種豊富に入荷いたしました

服装の御相談なら是非どうぞ!!

真心をこめて御相談に応じます

三和婦人服
平市銀座　TEL4210

第三回木村守江後援会青年部総会
とき　十月十九日午前九時三十分
ところ　平市公会堂

十九日午後一時より
特別記念講演

労働大臣　松野頼三氏
前フランス大使 外務省条約局長　西村熊雄氏
衆議院議員 党建設部長　木村守江氏

皆様各位の御来聴を歓迎致しております

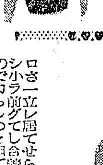
文具のナカノ
平市銀座街　電二〇四八

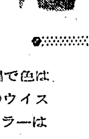
文撰工
高給優遇履歴書持参、来社面接のこと
女子有経験者。
常磐毎日新聞社

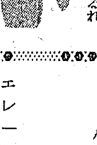
ラインを生かしたセーターの魅力

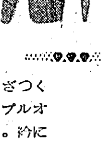
おつとめに学校に外出にスポーツに楽しく着られるセーターを集めました

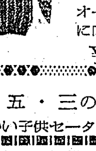
紳士セーター
深みめく秋と共にセーターが欲しくなりました。
細毛スムスVネツクセーター……1・300円
細毛スムスカーデガン……1・600円
ラムウールVネツクセーター……1・700円
ラムウールカーデガン……2・200円
ラムウール格子柄カーデガン……[illegible]・000円
シロプシヤーイタリアンカラーセーター2・700円

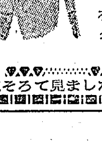

毛糸と布地とのコンビネーションのセーターです。袖後身頃は白毛糸で前身には黒とターコイズのチエツクのモヘヤを使つてなにげないデザインで着やすいのが特長です。
¥ 1,900円

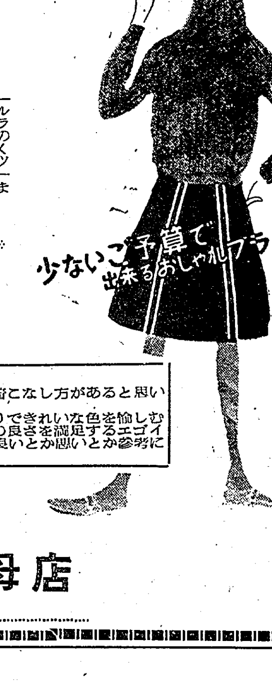

チヤコールグレーのジヤージのプルオーバーでセーラーカラーとマツのポケツトのまるくカツトしたフラツプの縁に白のジージを扱つて有ります。
¥ 2,000円


モスグレーのシロツプシヤーで小さいテーラーカラーとカラーから前立にチヤコールグレーの線が入つて居ます。上着としてスカートと組合せると落付いて着られます。
¥ 2,300円


ラムの畦編で色は今年流行のウイスタリアでカラーは小さいセーラーカラーで秋にふさわしいセーターです
¥ 1,600円


ラムウール黒チエリーピンク、グレー白の縦縞でタートルネツクのプルオーバーで若い人に向きます。
¥ 1,700円


白の毛糸でざつくりと編んだプルオーバーです。衿に雪柄の刺繍がして有り若々しいセーターです。
¥ 2,500円


少ないご予算で出来るおしゃれプラン

セーターの知識
セーターには二つの着こなし方があると思います
①アクセサリーのつもりできれいな色を愉しむのと　②地味な物の良さを満足するエゴイズムとですどちらが良いとか悪いとか参考にお知らせいたします

皆様の利益を護る店
大黒屋 平母店

七・五・三のお祝に
かわいい子供セーター3才用320円より色々取そろて見ました。　ラムウール、カーデガン等新しいセンスのセーター……

「風船と子供」

秋は学校ばかりでなく、健康のためにと職場や町内会などで大人の運動会が大流行している。これもある町内の運動会だが、お母さんに手を引かれて運動会にやつて来た。しかしプログラムは幼い子どもたちの競技はいいわけていど。チエツ、つまらないやと子どもたちはお父さんがビリ賞として戴いた風船遊びにウツプンをはらしていたようだ。

撮影　松崎智敏
提供　カンノ・カメラ

カメラサロン

平自運会の運営の批判に答える

平自動車運転者会長　水庭寅夫

去る昭和三十四年十月一日（木曜日）当会に対し論説による批判があつたが、その内容について逐一検討したるところ偏見した趣が多いのでこのことに対し解答する次第です。

本総会は九月二十九日午後七時より平市公会堂において予定会員約二千名（発送葉書二千十二枚）転出等によつて配達不能の理由で返送されたもの百四十七枚で実数千八百六十五名によつて行われたものでありますが、

文中一、当日三百五十人が集つて開かれたとありますが、参集した人員は六百九十名（通知葉書の持参者数）を数えられております司会者側との意見の相違により退場する者ありとありますが、運転する者はそれぞれ職責柄、時間的に都合がある人が多い関係上、遅刻早退者があるのは已むを得ない事と思われます。

二、現在では自動車は自転車のかわりに乗るべきものとなり、このように普通化されたものに特別に無理した大きな会を作るところに新旧時代のずれがあるとありますが、現代の交通状態を見るに自動車の増加と交通事故の発生は比例して増加をたどつている今日、何等かの方法によつて少しでも事故をふせぐ処置がとれるとすればこのようなときにこそ活発な運転者会の働あつて始めて多数の運転するものが安全運転思想もあがり一般歩行者の不注意による悲惨な交通事故も未然に防止されるものではないでしょうか。

三、入脱会についても、法規講習等一人残らず受け得るよう通知書発送致したく、全員とうたつてはありますが、あくまでも自由意志の会である以上これを強行しようとしておるものではありませんが、唯一部の者の会と思つておられる方はある少数の人と思われるので御考え願いたいと思います。かくの如き無理解な考えを各人が持ち勝手に法規を解釈しておるならば交通事故はふえるとも、減少しないことは多言を要しないことでしょう。

四、又、年間二百円の会費は高過ぎるとのことですが、当運転者会は三十一年度では年二百四十円でしたが、会員の数が増してくるならば一人当の出費も軽減できるものと考え二百円まで切り下げたのであり、ここに新たに会費を規約にうたつたわけではなく、これをまた更に少なくしたいと考えておりますことは会役員も一般会員と変ることはありません。しかし現在までの如く会費がたらなければ、何かと各商店に寄付をあおぎ他力に頼るが如き行為は慎み、あくまでも自力で事業をなすべきと考え会費納入方法を皆様に訴えた次第です。

一部会員の方より二百円でたりるかとの質問までありましたが、今度の二百円もできればこれ以上少なくなる様にしたいとはつきり御返事してありますので、高い安いの問題は今後の運営に徴して決定されるべきと思います。会費は一部の者によつて不正に使用される危険もなしとしないとの事ですが、果してそのようなことが出来るものでしょうか。又、これをあえてやつたとした場合、如何なる事態になるかは火を見るより明らかであつて、その様な事態を起さぬ様努力しております。なお当会役員には自費を投じてまでも協力する人が多いので幸です。

五、司会者側はこと毎に高姿勢であつたとあるが、あの席上にては、ことごとく会員の意志を尊重した運営であり、他の会員の内には議事進行を促される方も出る程でした。

六、講習会は無料ではないかとの事ですが、講習はたしかに無料です。しかしその通達の葉書の印刷や切手、又は通達もれの方も出来ないとはいえぬので新聞広告、又はポスター等にも相当な出費が必要であり、会の手をへなければならないという事はこのようにして通達をしても、会員全部が必ず受講できるかといえば前述した如く、仕事の都合上受講出来ない者が数多くあることはいなめないので、残つた一人一人が単独で講習を得ようとしても警察としても、人員不足の折からそれも不可能でありましよう。そこで会の組織によつて、人員の掌握を計り、所期目的に副いたい事務局の考えであります。

七、奇怪千万の収支支出決算予算書を検討して云々とありますが三十三年度には二万一千七百円しかかかつていないのに、三十四年度のみ四十万もかかるとは何事ぞといわれることと思います。エンジンも始動しない機械は燃料は消費しないし、又、そのほかの部分の損耗もない如く、三十二・三十三年は何ら仕事も出来ず金もかからず、会費も三十一年度の一部徴収のほか、一銭の徴収することなく過ぎてしまいました。仕事の出来なかつた理由と申しては、誠に申訳のない次第ですが、平市運転者会は平市自治警察署当時に発足し、幾多の苦難の道を歩み自治警察の廃止にともない当運転者会も県警察の要望により新発足を見るに至り、平警察署管内の一括した大運転者会という組織になつたのでありますが、当時に於てさえ、五千七百名を数える大世帯となり名簿の整理等、各方部よりはつきりした連絡も不可能のため結成するに至りませんでした。続いて新平市運転者の会を結成する機運となりましたが、これもあまり範囲が広過ぎて中絶するの已むなきにいたり前会長も頭を痛めておりましたが、三十三年も残り少なくなり十月にやつと旧市内のみの講習会を実施する事になり、約四千五百通の葉書通達を会と警察署の連名により発送しましたところ約四百五十通の配達不能があつたのであります。通達受領した数は約四千名あるわけですが、実際に受講された数は一日限りの講習でしたがざつと二千名の約半数でした。職業上からみてこの受講出席数は少ない数ではないといえましょう ついて三十三年末より無駄な経費となる配達不能をなくそうと警察署の協力を仰ぎ、各商社の事務員を長期間にわたり労力奉仕頂き、転出者及び重複名簿の整理を実現したのでした。その結果約三千七百名と大方の名簿整理が出来上つたのであります。三十四年度初期にいたり当今の車両の激増にかんがみ、各運転者会に警察側より安全運転と積極的協力が深く要望されてまいり、ここに至つて掌握するに至難な大世帯を如何に区分するかに頭をなやまし、警察の協力によりバイク運転者会の分立を見る事になりました。

その数実に一千二百名となつております。その後ハイヤー・営業・貨物・常磐交通運転者会と分立致し、当平市自動車運転者会（自家用車）の会員としての人員は名簿上にて約二千名となつておりますが、配達不能者及び受領してもその家に本人が現在いないものを合わせ考えても一千六百名からなる会員数となるものと考えられますかくの如くで三十四年前半期までの会の仕事は、役員の安全うん動に対する労力奉仕程度で、積極的活動は実施不能でした。予算書におきましても、実施しようとする事業に対し逐一役員にて討議し作成したもの、各役員異論百出でなかなか容易ではありませんでした。年度末までびた一文残さぬ予算案との事ですが、予算案なれば残らぬ事となりますが、決算において事業の進展上出費のない時は当然次年度に繰越しされ、無駄に予算額を消費するようなことは致しません。

予算書に見る通り今後は一日も早く名簿内容の充実を計り法規講習は六日間にわたり実施し、技術講習、免許証の更新通知及手続、事故発生時の協力、相互融和の為の会報など私達運転者の福祉になることは勿論ながら一般歩行者に対しては交通道徳の高揚を呼びかけ、交通事故による悲惨な事態を引きおこすことなく運転者も良心の苛責に苦しむ事のない様人命尊重の観念を運転する者全員に呼びかけこれを習性化すると共に人と車の相互互譲の精神融和によつて安全運転の実をあげ、交通事故防止を期したい所存でありますので会員各位並に地域社会の皆様に御諒達と御協力をお願い申上げる次第であります。

論説はいままでの細部にわたつて知らなかつたので考えたままの批判であつたと思われるが、批判の内容はともあれ当会としては一歩前進出来たものと思つておりますまた会役員の方々にはこの至難な椽の下の力持的存在に甘んじ長期にわたつて御協力下さいましたことを心から御礼申上げます。

（原文のまま）

社告

平自運会運営の批判に答えるが、会幹部から本社によせられましたので、これに賛成、反対の考えを持つ人はどしどし御投稿下さい。

常磐毎日新聞社

山一
平市紅小路
電四七六四

〃読書感想作文入選作品〃

「北里柴三郎」を読んで

植田小六年　小宅ノリ子

この伝記の主人公北里柴三郎は医学者です。彼は、嘉永五年日本国内に尊攘尊皇の論争のはげしい時代、熊本県阿蘇郡小国郷北里村に生まれました。

柴三郎は数多い大研究をなしとげてきましたが、それらの中で一番大きい仕事は、免疫血清療法の発見でした。破傷風菌の純粋培養にしても、免疫血清療法の発見でも熱心にやつた努力家でありました。

私は、医学の偉大さ、そして医学がどれほど人類の幸福にとつて大事であるかという事を知りました。

しかし血清療法のようなすばらしい発見をした、柴三郎のような立派な人でもやはりまちがいはあるものです。ペスト菌の研究の時、ペスト菌は「グラム陽性」というふうにとりちがえたまちがいをしてしまつたのです

陽性だとかくにんしていたのが陰性だと明白になつた時、彼は自分の間違をどんなにくやしんだ事でしょう。けれども人間一度は、必ず何か失敗するものです。ですが、これは柴三郎一生一だいの黒星だつたでしょう

彼がドイツに留学し、コツホの門下になつて破傷風菌の純粋培養に成功しなかつたら、そして免疫血清療法という偉大な発見をしなかつたら、柴三郎はただの人間としてすごしてしまつたでしょうし、私達も北里柴三郎などという名前は知らないでしまつたにそういありません。

又こんな事もありました。柴三郎の長男が若気の至りで突飛な行動をしたため新聞種になつたのです。

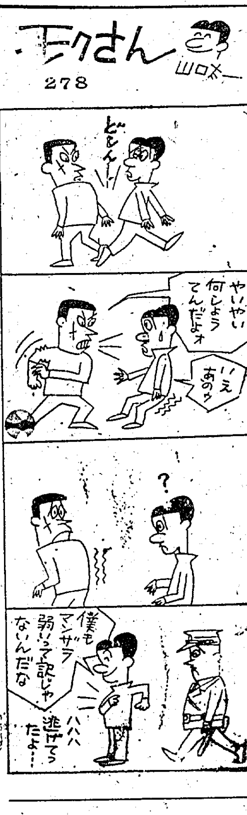
それで医学部長をやめようとしました。家庭内の私事ではあつたけれども、教育者である柴三郎としてはこの決心も無理ではなかつたでしょう。

けれどもこれを承服しなかつたのは学生達で、北里邸に来て、予科二年の時医学部の大会で北里教授が「入学した以上自分に信頼して学校の内輪の事など心配しないで勉強してくれ。大船に乗つたつもりでいろ」といわれた事を今でもおぼえている。

それだのに今は誰をたよりにしたらよいのか」と血涙をしぼつて哀願し、柴三郎を承だくさせたそうです。

この学生たちの言葉を読んで、私はとても感動しました。学生達にこんなに親われている柴三郎はほんとうにしあわせだと思いました。この柴三郎でもできなかつた研究が一つありましたつつが虫病という病気でした。明治二十六年の夏新潟県下に調査にでかけましたが、どのような病原[illegible]かわかりませんでした。

その後三十何年もたつてからリケツチアであるという事が判明しました。医学者である柴三郎も自分の病気には勝てませんでした。七十九歳昭和六年六月十三日脳溢血のため一生を閉じました。「前夜は常のように寝室に入つたのが、早朝には安らかに横たわつたまま息たえていたのだそうです」私はいつまでも生きていて日本の医学のために働いてもらいたかつたと思います。日本の医学のためにつくした北里柴三郎の名を、私は一生わすれません。そして、全世界の人々が北さと柴三郎の名を、いつまでも伝えて彼の功績をたたえていくことでしょう。


モクさん
278
どん
やいやい何しようてんだよォ
いえ あのゥ
?
僕もマンザラ弱いって訳じゃないんだな
ハハハ 逃げてったよ…

Hi.Fi. 再生快適
LP.レコード
新製品各種入荷
平2 フルヤマ

紅葉峰より染る
ころともなれば
この味も
又格別

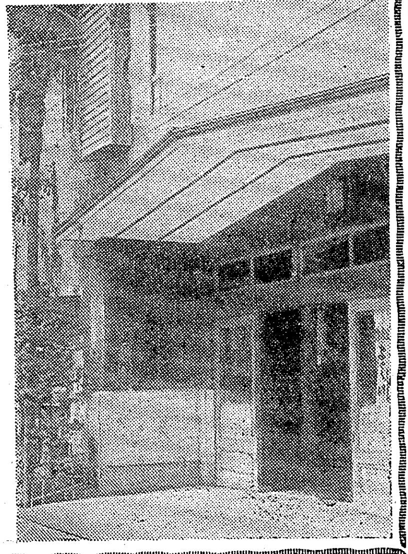
清酒 鶴仙

醸造元・合資会社
松吉屋酒造店
平市平窪　TEL 2210

静かな部屋
デラックスな大広間

ご婚礼シーズンには喜んで
出雲の神も努めさせて頂きます
お気軽にご利用下さい

旅館　よし川
平市田町　TEL2282



薬と健康の週間

10月19日　薬の集い　平市公会堂日本間〔入場無料〕

ぢにはジーベル　軟こう 100円　坐薬 200円—500円
くすりと化粧品
仲見世
平市白銀町　モシモシ3866

くすりと化粧品
新谷薬品店
平支店 新川町 電4636
本店 四倉町仲町 電 230

西村薬局
平市二丁目 電二〇〇二

関内薬局
平市四丁目 電（代）三一七五

合資会社
堀薬局
平市二丁目 電二三六

小野薬局
平市四丁目 電四五四四

平薬局
薬剤師 足立貢一
平市五丁目 電三三四六

神谷薬品株式会社
平市田町 電四三二一～二

舟田薬舗
平市七丁目 電三七五四

徳田薬舗
平市新川町 TEL 4290

県の青少年対策モデル地区に
石城の五市二ヵ町村

県では従来の要保護児童対策とあわせて一般青少年の健全育成をはかることと、炭鉱不況の深刻さに加えて青少年の不良化対策を考えているが、このため石城福祉事務所では管内五市と四倉町、好間村の五市二カ町村を青少年対策モデル地区に選定する計画である。

モデル地区指定は各市町村に連絡関係者との話合いの結果、あらためて指定し、本格的な活動に入ることになるが、指定されたる市町村は青少年の非行に関する問題が多く、対策に強化が認められる地区を特に選定しており、地区ごとに青少年健全育成推進員をおき、推進員を中心に各種青少年団体の指導者と連けいをとりながら青少年対策を行なうことになったもので、重点的にとりあげる施策は青少年各組織の強化確立、会の理解を深めるとともに、その活動を活発にすることや各種団体活動を促進して非行防止対策を強化することであり、具体的には青少年問題協議会の設立、児童委員の研修、児童福祉司、社会福祉主事の活用とくに街頭補導の強化、防犯燈の設置、愛の鐘うん動の普及、家庭環境の健全化のため部落別の懇談会と親子の話合いの場をつくるなどが盛られ、今後は三十六年度までに各モデル市町村を拠点にして非行青少年対策の強化に乗り出すことになった。

秋の高校球技大会
十周年記念の学年対抗

石城地区高体連主催の三十四年度秋季学年対抗球技競技会は、十一月八日次の会場にわかれて開く。また冬季大会（期日未定）は籠球、卓球、サッカー、ハンドボールの四種目が行われる。参加資格は校内大会で学年に優勝したチームとなっている。競技種目と会場は次のとおり。

◆排球＝男女とも磐城高◆軟式庭球＝男子は市営コート、女子は磐女高◆ソフトボール＝女子は四倉高。

子供の図画展
17日から各地を巡回

県教員組合石城支部主さい第一回いわきの子ども学童図画展は、十七日から一カ月間にわたり、各地で開く。日程次のとおり。

◇平地区十七、十八、十九、二十日（坂本紙店）◇内郷地区二十一、二十二、二十三日◇常磐地区二十四、二十五、二十六、二十七、二十八日◇磐城地区二十九、三十、三十一、十一月一、二日◇勿来地区十一月三、四、五、六、七日◇遠野地区十一月八、九、十日◇好間地区十一月十一、十二、十三日◇小川地区十一月十四、十五、十六、十七日。

街頭募金は目標を達成

平市では赤い羽根の街頭募金を去る一日から十五日まで未亡人会、洋裁学校生徒の協力で実施していたが、目標二十万円に対し二十万二百七十六円の実績をあげた。また一般家庭などの募金目標は百二十九万三千六百三十円は二十日にまとまるが、順調な成績をみせている。

モクさん面白倶楽部に現る

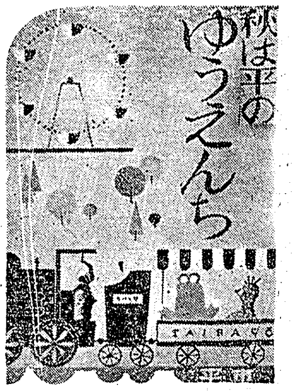
本紙連載漫画「モクさん」の執筆者山口太一氏の作品が面白倶楽部十一月号に掲載された。「秋深し

国体出場の壮行試合
磐城地区バスケット・ボール

協会は、十八日午前九時から磐女体育館に約三十人の高校生と一般三人が参加して、国体出場壮行ゲームを行う。

秋は松ガ岡へ
宣伝ポスターを作製

紅葉狩りシーズンをむかえて夏井川渓谷、水石山などの有名地は連日団体客や家族連れで賑わいをみせているが、平市観光課では秋の行楽は「松ガ岡公園へ」というキャッチフレーズで観光客の誘致を図ることになった。このため宣伝ポスターを作成することになり、その原画が出来あがった。ポスターは黄色のバックに鹿、猿、クマが乗った豆電車、観覧車などがきれいに画かれているもの。



【写真は秋は松ガ岡への宣伝ポスター】

婦人会も交通安全に一役
四倉

四倉小学校ＰＴＡ（会長庄司久吾氏）は、二十日午前九時から会員約三十人の父兄が四倉警部補派出所前に集り、交通安全旬間中に幼児、児童の通行の指導、正しい歩き方、正しい横断の指導、対面交通の指導、幼児の路上での遊び方の指導などを行う。当日は四倉派出所、婦人会、交通安全協会、交通補導員らも協力する。

珠算の競技大会
小、中学校対抗の

平商主さいの第十一回石城地区小中校珠算競技大会は、十一月十五日午前十時から同校で開かれる。参加資格は小、中校とも石城地区学校の在学者で、団体競技は各校三名一組として一校一組、個人競技は人員に制限がない。競技種目は団体競技及び個人総合競技は、小学校が乗算、除算、見取算の三種目。中学校が乗算、除算、見取算、見取暗算の四種目、種目別競技は読上暗算、読上算の二種目となっている。参加手続は十月二十三日まで平商校宛申込むこと。

従軍馬、犬の慰霊祭

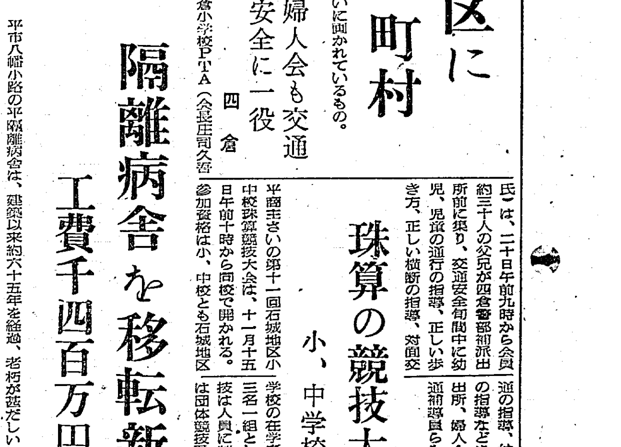
平仏教会（会長遠藤心光氏）では従軍軍馬、軍犬の慰霊祭を二十四日午前十時から市内松ガ岡公園入口の忠魂碑前で行う。

隔離病舎を移転新築
工費千四百万円で南白土に
〔平市〕

平市八幡小路の平隔離病舎は、建築以来約六十五年を経過、老朽が甚だしいことから改築がせまられていた。このため市衛生課が中心となり設計をする一方、関係当局にうん動をしていたが、国と県補助の見通しがつき、十一月上旬に新築工事に着手、明春完成するはこびになった。

新築される隔離病舎は市内南白土字竹ノ内地内五千三百四十九・三平方メートル（千六百二十一坪）の敷地に工費千三百九十万円（国、県補助三分の二）で建坪五百九十四平方メートル（百八十坪）平屋建木造モルタル作りの近だい的な建物。このほか百十九平方メートル（三十六坪）の県診療所が併設されることになっている。内部は病床が三十床（現在四十五床）のほか診療室、消毒室などが設けられ、専従医師一人、看護婦二人が置かれ、十一月上旬に着工年度内の明春には立派な病舎が完成する。

現在の隔離病舎は約六十五年前の明治二十八年に建設されたものだが、年数がたつにしたがって老朽が甚だしく、一部改築されたものの、最近になって屋根床下などに破損を生じて雨漏りなどがするほか、付近一帯は県営、市営住宅などの団地になるなどして関係者の間から移転新築が強く要望されていた。このため市衛生課が昨年から本格的な設計をし、移転先の敷地を物色するなどして国、県当局に強力なうん動を続けていたものが、このほど国、県補助が認められて新築することになったもの。



【写真は新築される現在の隔離病舎】

委員長に田辺氏
内郷教委、代理も再選

内郷市教育委員会は、十四日午後三時から市役所会議室で開き、委員長に田辺実氏、委員長代行者に浅野博一氏がそれぞれ再選された。

労仂教育の巡回映画

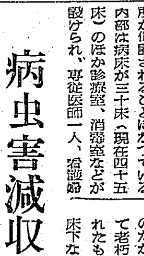
県労政協議会石城支部では十七日から次の日程で労働教育映画会を行う。上映する映画は日活作品「離居家族」で二十六日まで（一部未定）

◇十七日…戸部炭鉱（夜六時）◇十八日…広畑一斜坑（〃）◇十九、二十日…東北電労平分会（〃）◇二十二日…労災病院（午後二時）◇二十三日…川内村（夜六時）◇二十四日…小野田炭鉱（〃）

病虫害減収は二千俵
平市で産米の調査

平市と市農業委員会では十四、五の両日、八班に分れて三十四年度産米の作況調査を行い、十五日市公会堂日本間で結果をまとめた。それによると被害申告は二千筆、百五十ヘクタール（百五十町歩）のうち三割は全然被害はなく、被害減収は二割五分（二千俵）で昨年の十分の一程度だった。しかしこれを全体的にみると平年を上廻った収穫であるということがわかった。

地区別では夏井、草野、高久三地区が潮害で最も多かったが、これは夏井川の逆流によるものだった。これら被害原因は風水害、潮害、病害虫でとくに倒伏とタテハマキによる虫害が目立っている。このタテハマキは市内耕作全面積の五割、一千ヘクタールに発生していることから、当局では来年度には強力な防除対策をたてて撲滅を期すことになった。



【平　市】
★平　館　二十日迄　電[illegible]
七、〇〇　夜霧の空港
七、三五　仮面の脅迫
八、四〇　清水の暴れん坊
★平新東宝　二十日迄　電[illegible]
七、二六　まぼろし城
八、四〇　嵐に立つ王女
★世界館　十八日迄　電[illegible]
七、〇五　かげろう笠
八、四三　細雪
★東映劇場　十九日迄　電[illegible]
七、〇一　魔の影法師
八、三〇　鹿島灘の女
★民　劇　二十一日迄　電[illegible]
五、三〇　やりくりアパート
六、五〇　アイ・ラブ・ユー
八、〇七　私は貝になりたい
★三夜東映　二十日迄　電[illegible]
六、三三　緋ざくら大名
七、四八　唄しぐれ千両旅
八、四四　あばれ大名
★聚楽館　十九日迄　電[illegible]
六、四〇　大運河
八、四〇　緑の館
★ひかり座　十九日迄　電[illegible]
七、〇五　トム、ドーリー
八、三五　休暇はパリで

【内郷市】
★第二いわき　二十日迄
六、五五　次郎長富士
七、四五　新吾十番勝負
八、五五　里見八犬伝
▼銀映劇　二十日迄
六、五〇　おやえの女大将
七、五〇　幽霊飛脚
九、〇〇　男なら夢をみろ

【常磐市】
湯本座　二十日迄
サザエさんの新婚家庭
森の石松暴れん坊
城ケ島の雨
★常磐座　二十日迄
怒涛の対決
里見八犬伝（一部）
不完全指紋
★中央劇場　二十日迄
銀座旋風児
欧州かけある記
緊急出撃

【勿来市】
▼植田館　二十日迄
お嬢吉三
海のわな
真昼の恐怖
▼植田ロマンス　十七日迄
地下水道
地獄の埠頭
▼中央館　二十日迄
日本ロマンス旅行
まぼろし城
社員無頼

【四倉】
★国際劇場　十七日迄
六、四〇　影法師捕物帖
八、〇四　猛吹雪の死斗
★東宝　十七日迄
六、四〇　課長一番槍
八、四〇　紀の国屋文左衛門

平市職員の親善体育大会

平市役所職員親睦体育大会は二十八日午前九時から平競輪場で開き、世紀のロマンス樽ころがし、パン食競走、各課対抗リレー、盆踊りなど多彩なプロで楽しい一日を過ごす。

モクさん大いに語る
―平をＰＲするの巻―
えと文　山口太一

（1）

〃おしるこの味つけはむずかしい。あまずぎていかず、トロリとしすぎてもダメ。いっそギヨウザの方がやさしいかも知れません……〃「暖越」がこんなキャッチフレーズで常磐毎日新聞に広告を出していた。ここの宣伝文の非凡さには、いつもながら感心させられてしまう。

「あたし、とても美味しいおしるこ屋知ってるのよ」

彼女が室に入って来て、この広告文をみながらそう言った。そう言えば僕は最近滅多に甘いものを口にする機会がなかったので、さっそく彼女のお供をする事にした。

東京八重洲通りのブリジストン・ビルの裏手のひょんな店。

「男が入ってもいいのかい？」

「ばかねエ、男のヒトだって食べてるわよ」

僕は今迄こういう店には女の子だけしか入らないものと思っていたので一寸テレくさかったのだ。それに僕は甘いものには極めて弱いのである。（勿論甘イキッスにモ……）

いつぞや弟が上京して来た際、手みやげにみよしの「じゃんがら」を持って来てくれたのだが、一つ食べたらウンザリしてしまった。すごく甘かったからだ。それで処理に困ってアパート内の人達に少しずつオスソわけをしたらＢＡＲに勤めている女の子が「あら〃みよしの『じゃんがら』じゃない、めずらしいわねエ！」ときた。平の名物をほめられた僕はついうれしくなって「君知ってんの？」と尋ねると、お客さんから戴いた事があると答えていた。こうなると平の名物もマンザラでもなくなる

（2）

僕は少し頭の出来が悪いのでささいな事でもすぐにカーッと頭にくる。例えば喫茶店でコーヒーを飲む時ウエイトレスが気をきかしたつもりでコーヒーの中にむやみやたらとミルクを入れたりすると、もうダメなのである。そのコーヒーはミルクくさくって七十円の味がしなくなってしまったと思うとカーッとくるのだ。

「平で一番コーヒーのうまいのドコだい？」

「さあ……ブラジルあたりじゃないかしら」

「〃中央さかえ〃ってのが出来たんだそうじゃないか」

「えゝ、でもあそこ、すごく混んでるんですもン……」

帰平した時、恋人のすみ子さんの評である。

純喫茶〃さかえ〃に罪なし、お客様入り過ぎに罪ありだ。とに角流行っているらしいが、僕は未だ入った事なし……語る資格も更になし……ってとこか。

僕としては平銀座通り松月堂本舗裏の〃松月の喫茶〃が好きで良く行ったものだ。

この前も東京に帰る前に少し時間があったので、ここに入ってボンヤリと音楽を聞いている内に汽車に乗り遅れて失敗した事があったが、ここが好きなのは静かに音楽が聞ける事と、知っている女の子がいるからである。

「しばらくお見えにならなかったのネ」

「うん東京に行ってたもんだから」

「そう」

唯残念に思うのは、もう少しレコードを精選して純粋な音楽喫茶にすりやいいと思うのだが……。東京あたりの音楽喫茶にはメニューの外に音楽のプログラムが備えてある。

インテリ都市〃平〃にも、それ位の店が出来ても良いとは思うのだが案外無理な注文なのかも知れない……。

（3）

平市にもスマートな店がゾクゾク出来て街を歩くのにも楽しくなった……と飲んべエの安から手紙があった。彼の事だからおそらくＢＡＲか居酒屋の事だろうと思っていたが、平に帰った時、街を歩いて「オヤ？」と思った店が数軒あった。

根本時計店のショウウインドウのディスプレイ、ヤマカ洋品店の飾り付けなど見ていても楽しい。東京数寄屋橋のショッピング・センター等でも良くネクタイ祭りとか銘打って、お客さんの投票コンクールなどを行っているが、平三丁目の鈴木勘氏商店ではセビロの新柄コンクールをやっていたりしていて一寸興味をそそられた。平も段々都会的センスを取り入れているなと感じた次第。

眼鏡の店「松本」、文化センター「サカモト」または「武田セトモノ店」など東京の銀座に出しても恥かしくない……と言ってはお世辞も言い過ぎと言われてしまうかも知れないが、毎日送られてくる常磐毎日によると平にも民衆駅とかデパートが建設される噂がちらほら……楽しみである。平市の発展のためにも……。

（4）

銀座ツイは銀ブラをすると一日の疲れを忘れる……と言うが、僕もなんとか東京に慣れて夜の七色のネオン輝く銀座をそぞろ歩きするのが楽しくなった。

「夜は人間を開放的にするネ」

「えゝ、だからあたし夜が好きよ！」

幾組ものアベックが背にもたれ合い、腕を組み合って楽しそうに歩いていく。

「モン」「マリ」「シャン」「ナポリ」「ドガ」……。

ＢＡＲのネオンなつかし……ふところさびしで禁酒している僕にとって、たまらなくユーウツにさせるネオンだ。

「俺、恋をしちゃったんだ……」

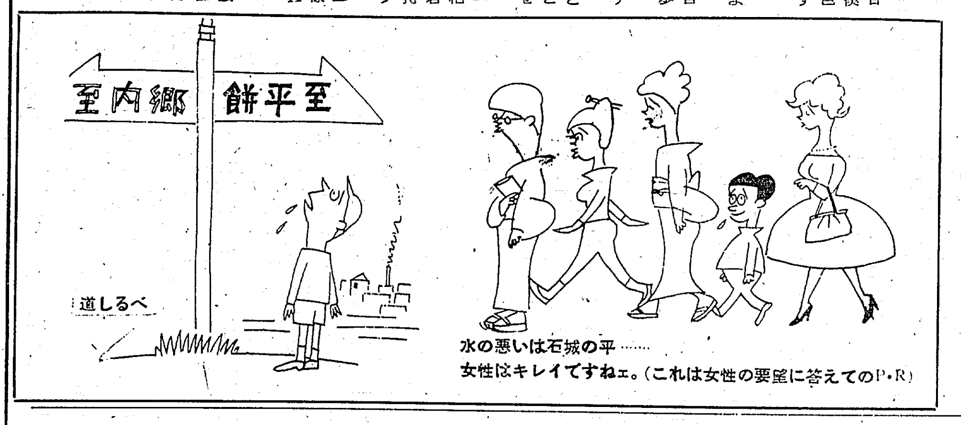
無口な友人が僕に始めて恋の真相を打ちあけたのは平のＢＡＲ「若草」。興奮してたのか彼は手に持っていたコップをすべらしてコッパみじんに割っちゃったっけ…。

酒豪四人が調子をそろえて延々二時間飲みに飲んで追い出される様にして出たのが、三田小路のＢＡＲ「田園」。平としては「田園」など最高なんじゃないかナ。

「安くて美味い酒の店へ御案内致しましょうか……」常毎の編集部の方の話だと、その店は平の亀寿司通りを一寸入った「庄助」とい[illegible]

（完）

オゾバの美味いのは？
ヒント　女の子か良く知っている



水の悪いは石城の平……
女性はキレイですねェ。（これは女性の要望に答えてのＰ・Ｒ）

祝千軒平ダム完成

ごあいさつ
秋冷の候ますます御多祥のこととお慶び申し上げます
さて昭和二十三年起工以来格別の御高配を頂きました県営仁井田川地区大規模かんがい排水事業はお蔭様をもってこの度竣工いたし、来る十八日午後一時より四倉町大野中学校において竣工式を挙行致す運びになりました
これひとえに各位の御協力の賜と感謝致します
福島県知事
佐藤善一郎

四倉町役場
町長　鈴木常松
助役　西山徳一
収入役　酒井恵太

四倉町農業共済組合
組合長　佐藤倬司

四倉町大浦農業協同組合
組合長　小林豊広

衆議院議員
木村守江

四倉町農業共同組合
組合長　鈴木賢二

工事・施行
堀江工業株式会社
取締役社長　長谷川常吉
平市才槌小路　電三二一七

四倉町千軒平溜池土地改良区
理事長　西山忠一

四倉町大野農業協同組合
組合長　鈴木文夫

常毎 双葉版

双葉支社
双葉郡富岡町釜田
（駅前）

料理と
仕出し
亀屋分店
常磐線富岡駅前
電話　７４番

賑う体育祭

スポーツの秋に入つて各町村の体育大会も盛んになつた。プログラムも町内や部落対抗と熱の入りかたも大したもの。もの言いいの連続で審判や進行係はあおくなつたり、あかくなつたり。これは町のお巡りさんや老も若きも総出動の競技と仮装行列＝久之浜体育祭

優良保母さんらを表彰

双葉地方社会福祉大会

第九回双葉地方社会福祉事業大会は十二日午前十時から富岡劇場で開き、地域社会福祉協議会の育成強化方策について（浪江町石沢清作民生委員提出）児童委員としての青少年問題の取扱い方について（滝沢均富岡町児童委員提出）を検討協議した。なお本大会で次の児童委員と保母を表彰した。

▽民生、児童委員＝吉田ツル（久ノ浜）木田保（大久）渡辺勝太郎（広野）早川雄夫（楢葉）渡辺清示（富岡）　志賀伝（川内）田主好明（大熊）半沢松治（双葉）大平義精（浪江）小丸タケ（〃）白岩喜義（葛尾）▽保母＝岸田タツ（浪江）大野サタイ（〃）　大河原恵子（富岡）佐々木英子（双葉）

NHKのノド自慢大会も

川内の村民体育祭

川内村の村民体育大会は来る十一月七日に開く。当日はNHKののど自慢大会があり、のどに自信のある人々からは早くも出場申込みがあり、大会にも郡内各地からの参加者があるなど盛会が予想されている。

大久村の演芸会は盛大

大久村青年団は、十六日の秋祭りに役場、公民館の後援で演芸会を開いた、演劇、おどり、歌謡と盛大のうちに村民慰安の幕を閉じた。

川内村の臨時村議会

川内村臨時議会は十九日村条例の一部改正、その他を協議する。

広野林道工事中野氏に落札

県林業事務所では広野町林道工事入札を行つた結果、同町中野一郎氏が百六十五万円で落札した。

祝賀会に批判の声

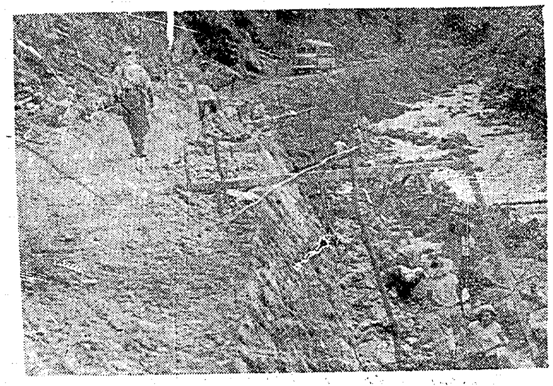
久之浜避難港全額国庫負担

負担金問題で憂慮されていた久ノ浜町避難港は、このほど全額国庫支出と決定したむね、県から知らされ関係筋はようやく愁眉を開いた。ところが気をよくした木田町長は早速職員を集め祝賀の宴を振舞つて大満悦、近くは大祝賀会を開く計画も行うといつているが、町民の一部からこの計画について祝賀会は賛成だが町財政の現状からして派手な催しには賛意を表す訳にはゆかない。このほど行つた磐女高開校五十周年記念祝典すら酒一合と五十円の肴一皿で一人前百円だつた。誠意をこめて有意義であれば、ことさらに金をかける必要はないという声が強くでている。

戦場さながら

県道工事急ピッチ

双葉郡富岡町と川内村を結ぶ県道大越線の一部、滝川地内の改修工事が急ピッチで行われている。工時は双葉建設、田中好友、原長太郎、高部各位の作業現場であるのと、付近には日本舗道の採石、堀江工業の砂防工事と現場が重なりあつて、発破の爆音とサク岩機の音が交差して戦場を思わせる緊張の連続である。土砂や資材を運搬するトラックが谷間をぬうように走るさまは、色づきはじめた紅葉を背景に観光地をおもわせる。しかし、各現場の作業とも競争意識によつて作業はものすごい進捗ぶりをみせ、山はみるみるうちに削りとられ、立派な道路がのびていく。



【写真、改修工事の進む滝川地内の道路工事現場】

委員長に大原氏

富岡町の教育委員会

富岡町の教育委員会をこのほど開き、委員長に大原甫氏が再選された。大原氏はこれで三期である。

町議選挙、あす告示

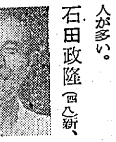
大熊　19人が出馬を表明

大熊町会議員任期満了にともなう選挙は、いよいよあす十八日告示され、十月二十五日の投票日まで秋の穫入れの田圃をぬつて激しい選挙戦をくりひろげる。あすの立候補受付けは午前八時半から、同選挙の定員は十六人、すでに現役七人、新人十二人が出馬を名のつており、このなかには泉現副議長をはじめ女性二人、革新系もいる。以下立候補するとおもわれる人の横顔をのぞいてみた。―なお、同町の有権者は同町選管の調によると四千六百八十一人。

石田真宗（四九）現、農業　高文パス、元満州国理事官兼警視正

現全国町村議会議長会副会長、県、郡同会長、自治庁地方制度調査委員、県市町村建設審議委員、農協組合長、土地改良区理事長。

年春の議長会選挙に中通り、方部のがもめていたすきに県議長会長椅子を得た幸うんな人、町基本財源の確立のため国有林の払下げに力を入れている。中央政界人に知人が多い。

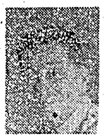


石田政隆（四八）新、農業　熊町農業委員、熊町第一区長

農道の整備による農村の振興や河川改修に熱意をもつている。合併による施設充実に町財政に負担が重なつているので、これらの健全化も必要なものであり、これら実行に移すため立候補を決意したと語っている。

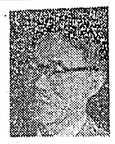
井上文男（四四）新、製材販売業、県木材製材協同組合富岡支部長、富岡自動車うん転者会長。

若さにものをいわせ事業本位に斗魂を傾けて内外の信望も厚く、将来を期待されている。黙実行型町民からも期待をかけられている。



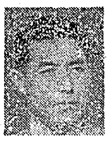
牛谷重一（五七）農業、新元町議二期、現熊川漁業協同組合長、農業経済委員。

恒久財源を確立するため部分林の造成など、円熟した町政うん営の経験を生かす機会であり再度町民へ公僕として奉公するともらしているし、熊町地区民も支持するであろう。



西村　正（四八）現二期、農業　土木委員長、農業委員会長、農業協同組合、土地改良区理事、相双地区高校P会長。

農協うん営に力を入れている。町政の実力者で小畑町長の片腕ともなつている。



常盤忠重（四〇）新、農業　相高農卒、元陸軍大尉、大野P会長、青年会長、現消防分団長、区長。

議席を得れば議会の青年将校として期待されるものがあろう。

大滝ツル（六〇）新、無職

自民党婦人部に籍を置き政治好きのツルさんで知られている。元立候補して苦杯をなめている。再度繰り返さぬよう馬力をかけるであろうが問題は若い婦人がついてゆくかどうかにかかつている。

中野俊重（五〇）新、農業、町民のための議員となるために出馬する、と語つている。

かつては閑院宮家にあり調教師も勤めたことがあり、特技を身につけている公明選挙でグツと頑張つている。

山田幸太郎（四九）元議員二期、農業、元農協専務、P副会長

遺族会副会長、現農協理事、土地改良区同、公民館審議委員、遺族会理事。

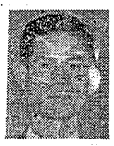
果樹の町大熊町に園芸試験場の誘致、農村振興に重点をおき、町発展を期したいと語つている。

末永隆清（五〇）現一期、農業　元消防団長、現経済委員、農業委員、土地改良区会計、

農道の整備と開発、消防団員の待遇改善、合併町村民の対立的な感情をやわらげて親和な町にしたい。

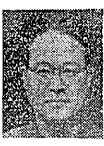
坂上信綱（六一）現、農業　現果樹農協副組合長、

大野梨の名を高からしめた果樹園経営者の共同をさらに徹底化して生産費の低減と質の改良、収益増加に努め、農家経済を豊かにしたい。



荒岡正一（三〇）新、農業　農業委員、社会党双葉支部協議会副支部長

町民に納得のいくように税金の使途を明らかにする。硝子張りの町政を行う。冗費節約による町財政の安定、教育費の父兄負担軽減、農民組合の育成、町政のありかたについては町民と共に真剣に考えたい。



鈴木一男（四三）新、雑貨商　前教育委員長、現薬業協会双葉支部長、体協会長、商工会副会長

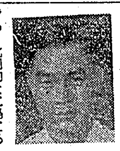
町民保健衛生の徹底と社会教育の振興、教育予算の確立などを重点的に町政に反映させる。

鈴内喜子衛（五〇）新、国鉄職員、保線工手長、勤労者協議会副会長

国鉄居住者からの支持もあり、夫沢方部からの信用も厚いので出馬を決意した。公明選挙でのぞむと語つている。

吉岡郁郎（五〇）現二期、商業　現消防団長、経済委員長、中校P会長。

入植農家の経営確立に積極的な指導援助により生活向上と生産性の増強をかんがえている。町財政の健全化にも更に推進する必要を感じているだけに支持も多い。



吉田　収（四〇）現一期、農業　現農業共組合長。

理論家であり批判的な立場にあり妥協性に欠けていると町民の声もある。然し現役の強味に物をいわして切りまわるであろう。

横川　正（四五）新、農業　相農高卒、現区長、現農協監事。

都市計画事業の推進と市街整備を完成、明るい町の形成、ダム工事の促進による営農増収をはかるため、どうしても議席をもちたいと抱負の一端を語つていた。

横山翠子（四八）新、鉱泉旅館業、元婦人会長、現民生委員、未亡人会長、中校P会副会長。

人柄もよく町民の信望を集めている。身をすてて町民のために、道路の改良と不幸な人々に温い手をさしのべ、明るく住みよい生活をと立候補の弁。

宗像勲一（五三）新、農業、元消防団長、現選挙管理委員

政見など改つて云々する訳でないが、町民の生活安定のために造林事業の早期完成こそは刻下の急務であり、また道路の改良腐朽化した橋梁の補修に専念すると語つており健実味を窺える人。

県開発青年隊久ノ浜に

県開発青年隊は目下勿来市にあつて、土木事業推進にてい身しているが、近く久之浜町に移動、建設省をはじめ各事業場に配分されるこれが宿舎の敷地などについて町は目下斡旋中。

黄金サービス週間
大人65円　学生50円　小人40円
19より22日
総天然色
銭形平次捕物控
雪女の足跡
長谷川一夫
香川京子
船越英二
阿井美千子
雪が降るたびに人が殺される
恐怖の足跡追って平次危し！
水戸黄門漫遊記
監督　三隅研次　大映自慢の新鮮時代劇！
勝新太郎　島田竜三　中村雁治郎
消された刑事
一一〇番が出た！だが殺し屋がそばにいる！
北原義郎　月田昌也　浜口喜博　桑田佳子
世界館

秋は
あなたを美しくする
ニューモードのブラウスとセーター
センスのオープンシャツ……
◎二丁目名店会の土・ロセール
明るく楽しい　お買物は
中野洋品店
平二　TEL2053

精神科
神経科
内科
新田目病院
院長　新田目五郎
本院　平市才槌小路　電四三一七　四三一八
分院　平市上荒川　電四三一九

栃木ミツウロコの
ミツウロコ煉炭と燃焼器具の組売特売
売出し期間　10月15日～12月末日

定価表

本焼椅子用　煉炭火鉢　組　2、300円
本焼16号　〃　〃　1、600〃
本焼13号　〃　〃　1、200〃
カシユー15号又は無戸口16号　〃　〃　1、100〃
カシユー13〃又は無戸口14〃　〃　1、000〃
煉炭上つけ丸コンロ又は角コンロ組　500〃
〃　下つけ丸コンロ　〃　〃　400〃
〃　下つけ角コンロ　〃　〃　450〃
〃　4号上つけ燃焼器　〃　〃　370〃
〃　3〃下　〃　〃　〃　350〃

組合せ品目
煉炭火鉢又は煉炭コンロ又は燃焼器　1個と
ミツウロコ煉炭　1袋
火鉄　1個
☆　一組お買上げ毎に粗品洩れなく進呈致します

栃木ミツウロコ株式会社の特約店でお買求め下さい
代理店
市原木炭店
平市紺屋町　電話2244

優れた性能と特長
トヨタ編物機
綴の小山商会
内郷市　電3576　常磐支店

お薬のご用命は――関内薬局
平市四丁目　電3175番・3176番

会津銘醸
花春
白玉の歯にしみとおる秋の夜に酒はしづかに飲むべかりけり
花春酒造株式会社　取締役社長　宮森常八

はきもの、傘
仙台屋

栄養満点な！
美味第一経済的にも神戸特選和牛肉が一番お徳用です！
鎌倉ハム名称特約店
緑屋牛豚肉問屋
本店　平市一丁目　電二五三九
支店　平市中央通り　電二七九四

きそばと寿司宴會場の酒喜春

タクシーの御用命は
2640
2175
2176
好間営業所は
5372
5647
尼子タクシー
代表取締役　吉田健造

ご贈答に
平磯貝焼
鰹節・貝焼の缶詰・折詰仕出し
松本屋
平市四丁目　電話2213